

**攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業
(うち産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立)**
**平成 26 年度カンキツ革新技術フォーラム
「産地力強化に向けた技術の挑戦」の開催について**

ポイント

- ・「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業（うち産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立）」において、マルドリ方式・ICTなどを活用した省力的な高品質カンキツ生産技術体系とその実現のための園地整備技術の実証研究を展開しています。
- ・その研究内容を紹介して広く英知を集め、技術開発の推進と普及促進を図るため、三重県紀南地域において標記フォーラムを開催します。
- ・本フォーラムには関係者、生産者をはじめ、どなたでもご参加いただけます。

概要

カンキツ作は、水はけが良い傾斜地において高品質な果実が生産でき、我が国の立地を有効活用できる重要な作物です。しかし、果樹農家の高齢化等の社会構造の変化により、新たな担い手の確保や経営規模を拡大する必要があり、また国際的な競争の下でその持続的な発展を図るために、収益性の向上を実現することが喫緊の課題となっています。

そこで、「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業（うち産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立）」において、軽労化と高品質生産を両立させる傾斜地園地整備技術や栽培環境に対応した高品質カンキツ生産技術体系を確立するための実証研究を展開しています。特に、三重県紀南地域においては、極早生ウンシュウミカンを対象として、マルドリ方式やICTによる情報共有技術を活用した技術体系の確立を目指した大規模な実証を進めています。

この度、その三重県紀南地域における実証研究の内容とともに、産地力向上を目指した地域の先進的な取り組みを紹介し、広く英知を集め、全国の取り組みの推進を図るため、下記のとおり公開フォーラムを開催します。

報道関係各位におかれましては、本フォーラムの開催を広くご案内いただきますとともに、当日ご参加の上、紙面、番組等でご紹介いただければ幸いです。

記

日 時： 平成 26 年 8 月 29 日（金）12 時 30 分～17 時 30 分

場 所： 「みどりや」 三重県熊野市井戸町 703-5 TEL. 0597-89-0120
JR 紀勢本線 熊野市駅の北側（改札口より左へ歩道橋渡ってすぐ前）

プログラム等： 別紙のとおり

主 催： 攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業（うち産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立）
革新的技術（カンキツ）コンソーシアム
（代表機関：農研機構近畿中国四国農業研究センター）

取材申込： 事前に電子メールまたはファックスに、ご氏名、所属機関名、ご連絡先を記載のうえ、
以下あてにお申込みください。なお、当日の発表スライド等の撮影はご遠慮ください。

問い合わせ先

革新的技術（カンキツ）コンソーシアム代表者：

農研機構近畿中国四国農業研究センター 所長 尾関秀樹

研究代表者： 同 上席研究員 根角博久

広報担当者： 同 四国研究センター 広報普及室 高橋俊二

(革新的技術（カンキツ）コンソーシアム事務局)

E-mail：kankitsu-conso@ml.affrc.go.jp

FAX：0877-63-1683 TEL：0877-62-0800（代表）

本資料は筑波研究学園都市記者会、農政クラブ、農林記者会、農業技術クラブ、三重県政記者クラブ、高松経済記者クラブ、日本農業新聞四国支局に配付しています。

※農研機構(のうけんきこう)は、独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構のコミュニケーションネーム(通称)です。
新聞、TV等の報道でも当機構の名称としては「農研機構」のご使用をお願い申し上げます。

平成26年度カンキツ革新技術フォーラム 「産地力強化に向けた技術の挑戦」

日 時： 平成26年8月29日（金）12時30分～17時30分（受付開始 11時20分）

場 所： 「みどりや」 三重県熊野市井戸町703-5 TEL. 0597-89-0120

JR紀勢本線 熊野市駅北側（改札口より左へ歩道橋渡ってすぐ前）

◆プログラム

1. ポスターセッションによる革新技術の紹介（12時30分～13時25分。会場：みどりや）

2. セミナー（13時30分～15時30分 会場：みどりや）

開会あいさつ

講演

- ①フォーラム「産地力強化に向けた技術の挑戦」の開催趣旨
農研機構近畿中国四国農業研究センター 根角博久
- ②攻めるカンキツ栽培のための点滴かん水施肥施設
農研機構農村工学研究所 島崎昌彦
- ③中晩生カンキツの施設栽培におけるマルチ・点滴かん水施肥の利用
香川県農業試験場府中果樹研究所 阿部政人
- ④新技術（マルドリ方式）の活用と経済性
農研機構近畿中国四国農業研究センター 棚田光雄
- ⑤三重県における産地ブランド力強化に向けた取り組み
三重県農業研究所紀南果樹研究室 須崎徳高

3. 現地視察（15時30分～17時30分 バスにて移動）

- ①株式会社 金山パイロットファーム（熊野市金山町）
 - ・マルドリ方式による極早生ウンシュウミカンの高品質生産の取り組み
 - ・マルドリ方式栽培可能な園地整備の取り組み
(畑地帯総合農地整備事業金山南部地区の紹介)
- ②鬼ヶ城センター（熊野市木本町）
 - ・地域資源「新姫」の活用による地域産業の活性化

4. 意見交換会（18時00分～20時00分 会場：みどりや）

会費4,000円。食事をとりながら情報交換を行います。

◆定員： 先着100名

◆参加費： ポスターセッションによる革新技術の紹介、セミナー、および現地視察は無料です。
意見交換会へのご出席には、会費4,000円が必要です。

◆参加申込方法：

平成26年8月1日（金）までに、チラシ裏面申込書に必要事項を記入の上、ファックス
または電子メールで以下申込先へお申込みください。

<申込先>

革新的技術（カンキツ）コンソーシアム事務局（農研機構近畿中国四国農業研究センター）

FAX：0877-63-1683

E-mail：kankitsu-conso@ml.affrc.go.jp

※申込方法詳細は農研機構近畿中国四国農業研究センターホームページのイベント・セミナー情報からのご案内しています。

URL: <http://www.naro.affrc.go.jp/warc/>

◆その他

➤ 革新的技術（カンキツ）コンソーシアムについて

攻めの農林水産業の実現に向けて革新的技術を実用化し、展開するために結成したコンソーシアムです。カンキツ作の省力化・軽労化および安定生産を可能とする技術体系の確立を目指しています

代表機関	農研機構近畿中国四国農業研究センター URL: http://www.naro.affrc.go.jp/warc
構成員	農研機構（近畿中国四国農業研究センター、農村工学研究所、果樹研究所） 静岡県農林技術研究所果樹研究センター 三重県（農業研究所紀南果樹研究室、紀州地域農業改良普及センター） 愛媛県（農林水産研究所果樹研究センター、中予地方局産業経済部産業振興課産地育成室、東予地方局産業経済部産業振興課産地育成室） 香川県農業試験場府中果樹研究所 山口県農林総合技術センター NEC ソリューションイノベータ株式会社 株式会社ビジョンテック 中国紙工業株式会社 えひめ中央農業協同組合 越智今治農業協同組合
実証協力	株式会社金山パイロットファーム 上浦盛マルドリ会 他